

東北労働金庫「ろうきん地域貢献ファンド」 2008年度
Bコース（備品購入応援コース） 助成事業報告書

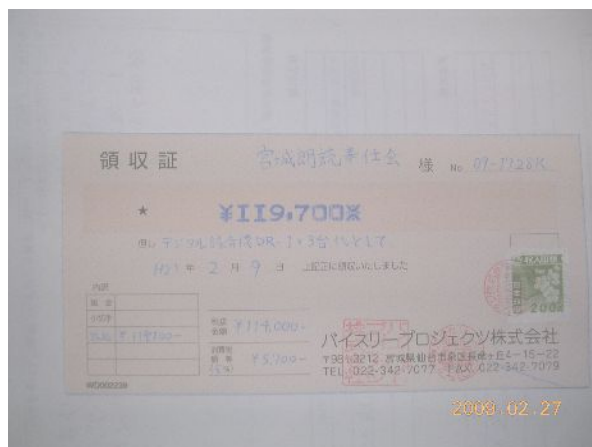
2009年 2 月 17 日

団体名（ふりがな）	みやぎろうどくほうしかい 宮城朗読奉仕会
購入物品名	DR-1 デジタル録音機
連絡担当者お名前（ふりがな）	ふじさき まさひろ 藤崎 雅弘

助成金を使って購入した物品の活用状況について、記述してください。
（購入した物品の写真は必ず添付してください。）
自宅にて録音図書の作成を希望している会員に貸し出したいと考えております。



助成金を使って購入した物品の活用状況について、記述してください。(続き)



今回の物品購入によって、団体の活動や地域社会にどのような成果・効果がありましたか

録音図書の校正および修正がかなり短時間に完了することが期待されます。その結果、図書作成数の増加が望めます。そして、このことの、他の会員への波及効果、意欲増大が大きいものと思われます。

今回購入した物品を活用して、今後、事業をどのように展開していきますか
また、その際に必要なものは何ですか

この方向でデジタル化をすすめたいが、データの保存に用いるCFカードは、アナログ機に用いられるカセットテープに比べて、まだ高価であります。今後は、このCFカードの確保を心がけたいと考えております。

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額 (円)	内訳
ろうきん地域貢献ファンド助成金	100,000	
自己資金	19,700	物品購入費
合計	119,700	

支出の部

項目	金額 (円)	内訳
DR-1 デジタル録音機	119,700	@39,700 ; 3台
合計	119,700	

<ろうきん>へのメッセージをどうぞ。

今回の助成によるデジタル録音機の導入を契機として、当会のデジタル化に大きなはずみがつきました。心から感謝申し上げ、今後一層奉仕活動を充実させる心算であります。ありがとうございました。

以上